

令和 8 年第 2 回尾鷲市議会定例会会議録

令和 8 年 6 月 8 日（月曜日）

○議事日程（第 1 号）

令和 8 年 6 月 8 日（月）午前 10 時開会

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程追加 議長辞職の件

日程追加 選挙第 1 号 議長選挙について

日程追加 副議長辞職の件

日程追加 選挙第 2 号 副議長選挙について

日程追加 議案第 40 号 尾鷲市監査委員の選任について
（提案説明、質疑、採決）

日程第 3 発議第 1 号 議会運営委員の選任について

日程追加 選挙第 3 号 紀北広域連合議会の議員の選挙について

日程追加 選挙第 4 号 三重紀北消防組合議会の議員の選挙について

日程追加 選挙第 5 号 東紀州環境施設組合議会の議員の選挙について

○出席議員（10 名）

1 番 小 川 公 明 議員	2 番 西 川 守 哉 議員
3 番 野 田 憲 司 議員	4 番 入 田 真 嘉 議員
5 番 佐々木 康 次 議員	6 番 中 井 勇 気 議員
7 番 南 靖 久 議員	8 番 仲 明 議員
9 番 中 村 文 子 議員	10 番 西 野 雄 樹 議員

○欠席議員（0 名）

○説明のため出席した者

市 長	加 藤 千 速 君
副 市 長	下 村 新 吾 君

市長公室長
総務人事課長
教 育 長

濱 田 一 多 朗 君
森 本 眞 明 君
出 口 隆 久 君

○議会事務局職員出席者

事 務 局 長
事務局次長兼議事・調査係長
議 事 ・ 調 査 係 書 記

高 芝 豊
濱 野 敏 明
世 古 紋 加

〔開議 午前 9時59分〕

議長（小川公明議員） おはようございます。

これより令和8年第2回尾鷲市議会定例会を開会いたします。

開会に当たり、市長より御挨拶があります。

市長。

〔市長（加藤千速君）登壇〕

市長（加藤千速君） おはようございます。

議員の皆様には、令和8年第2回定例会に御出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

本定例会には、議案第35号「尾鷲市監査委員条例の一部改正について」をはじめとする議案5件と、報告第8号「令和7年度尾鷲市一般会計繰越明許費繰越計算書について」をはじめとする報告2件を提出させていただきます。

何とぞよろしく御審議をいただき、御承認を賜りますようお願い申し上げ、簡単ではございますが、本定例会の開会の挨拶とさせていただきます。

議長（小川公明議員） これより本日の会議を開きます。

ただいまの出席議員は10名であります。よって、会議は成立いたしております。

最初に、議長の報告ですが、お手元の報告書は朗読を省略し、これより議事に入ります。

本日の議事につきましては、お手元の議事日程第1号により取り進めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

なお、お手元の選挙及び発議につきましては、改選のため、議長名及び委員の氏名が明記されていないものがありますので、御了承いただきたいと思います。

それでは、日程第1、「会議録署名議員の指名」を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第87条の規定により、議長において、3番、野田憲司議員、4番、入田真嘉議員を指名いたします。

次に、日程第2、「会期の決定」を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期は、お手元の会期日程表のとおり、本日から6月23日までの16日間といたしたいと思います。これに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小川公明議員） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日から6月23日

までの１６日間と決定いたしました。

ここで、副議長と交代させていただきます。

（議長、副議長の交代）

副議長（仲明議員） これより、私が会議を進行させていただきますので、よろしくお願いを申し上げます。

ただいま小川公明議長から議長職の辞職願が提出されました。

お諮りいたします。

この際、「議長辞職の件」を日程に追加し、議題とすることに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

副議長（仲明議員） 御異議なしと認めます。よって、この際、「議長辞職の件」を日程に追加し、議題といたします。

ここで、地方自治法第１１７条の規定により、小川公明議長の退席を求めます。

（小川公明議長 退席）

副議長（仲明議員） それでは、辞職願を朗読いたさせます。

事務局長。

（事務局長 朗読）

副議長（仲明議員） 以上、朗読のとおりであります。

お諮りいたします。

小川公明議長の議長職の辞職を許可することに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

副議長（仲明議員） 御異議なしと認めます。よって、小川公明議長の議長職の辞職を許可することに決しました。

ここで小川公明議員の入場を求めます。

（小川公明議員 入場）

副議長（仲明議員） ただいま議長が欠員となりました。

お諮りいたします。

この際、選挙第１号「議長選挙について」を日程に追加し、議長の選挙を行いたいと思います。これに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

副議長（仲明議員） 御異議なしと認めます。よって、選挙第１号を日程に追加し、議長の選挙を行います。

事務局長をして、お手元の議案を朗読いたさせます。

事務局長。

(事務局長 朗読)

副議長(仲明議員) それでは、これより議長の選挙を行います。

議場の閉鎖を命じます。

(議場閉鎖)

副議長(仲明議員) ただいまの出席議員は10名であります。

投票用紙を配付いたさせます。

(投票用紙配付)

副議長(仲明議員) 投票用紙の配付漏れはございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

副議長(仲明議員) 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めます。

(投票箱点検)

副議長(仲明議員) 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。

投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票をお願いいたします。

それでは、点呼を命じます。

事務局長。

(点呼・投票)

副議長(仲明議員) 投票漏れはございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

副議長(仲明議員) 投票漏れなしと認めます。よって、投票を終了いたします。

これより開票を行います。

会議規則第31条第2項の規定により、立会人に3番、野田憲司議員、4番、入田真嘉議員を指名いたします。

それでは、両議員の立会いをお願いいたします。

開票いたします。

(開 票)

副議長(仲明議員) 選挙の結果を報告いたします。

投票総数10票。有効投票10票。

有効投票のうち、小川公明議員 10 票。

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は 3 票であります。したがって、小川公明議員が議長に当選いたしました。

議場の閉鎖を解きます。

(議場開鎖)

副議長（仲明議員） ただいま議長に当選されました小川公明議員が議場におられますので、本席から会議規則第 32 条第 2 項の規定により当選の告知をいたします。

ここで、議長に当選されました小川公明議員から御挨拶があります。

小川議員。

〔議長（小川公明議員）登壇〕

議長（小川公明議員） ただいま議長に御選任を賜り、再び議長の重責を担わせていただくことになりました小川公明でございます。

議長就任に当たり、一言御挨拶を申し上げさせていただきます。

まずは、議員の皆様の御推挙に対しまして、心より感謝申し上げます。議員各位と執行部の皆様の御協力と御理解をいただきながら円滑な議会運営に努め、議長の重責を果たしてまいり所存でございます。

さて、人口減少や少子高齢化の進展、物価高騰など、本市を取り巻く社会・経済環境は依然として大変厳しい状況でございますが、高齢者や子供、子育て世代に対応した施策、地域医療の要である尾鷲総合病院の維持存続、水産業をはじめとする地場産業の活性化施策など、市民生活に密着した諸課題の解決に向け、市民の皆様の声に十分耳を傾け、市民に有益な施策が実践されるよう、議会も一丸となって鋭意取り組んでまいりたい、そのように考えております。

また、議会は議論をする場であり、議員の皆さんのお考え、主義主張はそれぞれ異なり、賛成、反対、様々な御意見を活発に議論していただくことが重要であると考えておりますので、議員・執行部間の議論を重ねる中においても、互いに敬意を払いながら合意形成に向けた前向きな議論ができるような環境を整えられるよう、継続して議会運営に努力をしてまいり覚悟でございます。

議員、執行部の皆様におかれましては、旧に倍する御指導と御協力を賜りますよう心からお願い申し上げまして、議長就任の御挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

(拍手)

副議長（仲明議員）　ありがとうございました。

それでは、小川議長、議長席にお着き願います。

（小川公明議長、議長席に着席）

議長（小川公明議員）　これより私が会議を進行させていただきますので、よろしく
お願いいたします。

ここで、１０分休憩いたします。

〔休憩　午前１０時１６分〕

〔再開　午前１０時２５分〕

議長（小川公明議員）　休憩前に引き続き会議を開きます。

ただいま仲明副議長から副議長職の辞職願が提出されました。

お諮りいたします。

この際、「副議長辞職の件」を日程に追加し、議題とすることに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小川公明議員）　御異議なしと認めます。よって、「副議長辞職の件」を日程
に追加し、議題といたします。

地方自治法第１１７条の規定により、ここで、仲明副議長の退席を求めます。

（仲明副議長　退席）

議長（小川公明議員）　それでは、辞職願を朗読いたさせます。

事務局長。

（事務局長　朗読）

議長（小川公明議員）　以上、朗読のとおりであります。

お諮りいたします。

仲明副議長の副議長の辞職を許可することに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小川公明議員）　御異議なしと認めます。よって、仲明副議長の副議長の辞職
を許可することに決しました。

ここで仲明議員の入場を求めます。

（仲明議員　入場）

議長（小川公明議員）　ただいま副議長が欠員となりました。

お諮りいたします。

この際、選挙第２号「副議長選挙について」を日程に追加し、副議長の選挙を

行いたいと思いますが、これに異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(小川公明議員) 御異議なしと認めます。よって、選挙第2号を日程に追加し、副議長の選挙を行います。

事務局長をして、お手元の議案を朗読いたさせます。

事務局長。

(事務局長 朗読)

議長(小川公明議員) それでは、これより副議長の選挙を行います。

議場の閉鎖を命じます。

(議場閉鎖)

議長(小川公明議員) ただいまの出席議員は10名であります。

投票用紙を配付いたさせます。

(投票用紙配付)

議長(小川公明議員) 投票用紙の配付漏れはございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長(小川公明議員) 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めます。

(投票箱点検)

議長(小川公明議員) 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。

投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票をお願いいたします。

それでは、点呼を命じます。

事務局長。

(点呼・投票)

議長(小川公明議員) 投票漏れはございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長(小川公明議員) 投票漏れなしと認めます。よって、投票を終了いたします。

これより開票を行います。

会議規則第31条第2項の規定により、立会人に2番、西川守哉議員、10番、西野雄樹議員を指名いたします。よって、両議員の立会いをお願いいたします。

(開 票)

議長（小川公明議員） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数 10 票。有効投票 10 票。無効投票ゼロ票であります。

有効投票のうち、仲明議員 10 票。

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は 3 票であります。したがって、仲明議員が副議長に当選されました。

議場の閉鎖を解きます。

（議場開鎖）

議長（小川公明議員） ただいま副議長に当選されました仲明議員が議場におられますので、本席から会議規則第 32 条第 2 項の規定により当選を告知いたします。

ここで、副議長に当選されました仲明議員から御挨拶があります。

8 番、仲明議員。

〔副議長（仲明議員）登壇〕

副議長（仲明議員） ただいま副議長に御推挙いただき、議員皆様に御礼を申し上げます。議長の補佐として全力を挙げて努めてまいりますので、よろしくお願いをいたします。ありがとうございました。

（拍手）

議長（小川公明議員） ありがとうございました。

ここで暫時休憩をして、10 時 45 分から第二・第三委員会室におきまして全員協議会を開きますので、よろしくお願いいたします。

それでは、暫時休憩いたします。なお、全員協議会終了後に本会議を再開いたします。

〔休憩 午前 10 時 37 分〕

〔再開 午前 10 時 55 分〕

議長（小川公明議員） 休憩前に引き続き会議を開きます。

最初に、諸般の報告がございます。

本日提出されました議案第 40 号を配付いたしておりますので、よろしくお願いいたします。

報告は以上でございます。

お諮りいたします。

本日提出されました議案第 40 号「尾鷲市監査委員の選任について」を議題といたします。これに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小川公明議員） 御異議なしと認めます。よって、議案第４０号「尾鷲市監査委員の選任について」を日程に追加し、議題といたします。

それでは、地方自治法第１１７条の規定により、ここで、中村文子議員の退席を求めます。

（中村文子議員 退席）

議長（小川公明議員） 事務局長をして、お手元の議案を朗読いたさせます。
事務局長。

（事務局長 朗読）

議長（小川公明議員） ただいま議題となりました議案につきまして、提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長（加藤千速君）登壇〕

市長（加藤千速君） それでは、今回追加議案として提案しております議案第４０号「尾鷲市監査委員の選任について」の説明をいたします。

お手元に配付の令和８年第２回尾鷲市議会定例会追加分の１ページを御覧ください。

本市監査委員は、議会の同意を得て、識見を有する者１名と、議会議員のうちから１名、それぞれ選任をいただいておりますが、議員のうちから選任されております中村文子氏が辞任されましたが、引き続き中村文子氏を選任いたしたく、地方自治法第１９６条第１項の規定により、議会の同意を求めるものであります。

よろしく御審議賜りますようお願い申し上げます。

議長（小川公明議員） 以上で提案理由の説明は終わりました。

これより本議案に対する質疑に入ります。

質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（小川公明議員） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案につきましては、人事案件でもあり、会議規則第３７条第３項の規定により、委員会への付託を省略し、直ちに採決を行いたいと思いますが、これに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小川公明議員） 御異議なしと認めます。よって、直ちに採決を行います。

議案第４０号「尾鷲市監査委員の選任について」、原案のとおり同意することに賛成の方は起立願います。

（起立多数）

議長（小川公明議員） 起立多数。

起立多数であります。よって、議案第４０号は、原案のとおり同意することに決しました。

ここで中村文子議員の入場を求めます。

（中村文子議員 入場）

議長（小川公明議員） ここでお諮りをいたします。

委員会条例第２条第１項におきまして、議長は、議会の同意を得て、常任委員を辞することができる旨、規定されております。本規定に基づき、私、小川公明は、行政常任委員を辞することといたしたいと思っております。これに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小川公明議員） 御異議なしと認めます。したがって、私、小川は、行政常任委員会を辞することを決しました。

ここで暫時休憩し、第二・第三委員会室において行政常任委員会を開催し、正副委員長の互選をしていただき、その結果を議長まで御報告をお願いいたします。

なお、行政常任委員会終了後、全員協議会を開きますので、よろしくお願いいたします。

また、全員協議会終了後、本会議を再開いたします。

それでは、暫時休憩いたします。

〔休憩 午前１１時００分〕

〔再開 午前１１時２２分〕

議長（小川公明議員） 休憩前に引き続き会議を開きます。

休憩中に行政常任委員会が開かれ、正副委員長の互選結果が届いておりますので、お知らせいたします。

行政常任委員会の委員長には西川守哉議員、同副委員長には野田憲司議員であります。よろしくお願いいたします。

次に、日程第３、発議第１号「議会運営委員の選任について」を議題といたします。

事務局長をして、お手元の発議を朗読いたさせます。

事務局長。

(事務局長 朗読)

議長(小川公明議員) お諮りいたします。

本件につきましては、委員会条例第8条第1項の規定により、ただいま朗読のとおり議会運営委員に指名いたしたいと思います。これに異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(小川公明議員) 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました方々を議会運営委員に選任することに決しました。

それでは、ここで暫時休憩をし、第二・第三委員会室において議会運営委員会を開催し、正副委員長の互選をしていただき、その結果を議長まで御報告をお願いいたします。

なお、議会運営委員会終了後、全員協議会を開きますので、よろしくお願いたします。

それでは、暫時休憩いたします。

[休憩 午前11時24分]

[再開 午前11時43分]

議長(小川公明議員) 休憩前に引き続き会議を開きます。

休憩中に議会運営委員会が開かれ、正副委員長の互選の結果が届いておりますので、お知らせいたします。

議会運営委員会の委員長には南靖久議員、同副委員長には西野雄樹議員であります。よろしくお願いたします。

お諮りいたします。

この際、選挙第3号「紀北広域連合議会の議員の選挙について」を日程に追加し、議題といたします。これに異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(小川公明議員) 御異議なしと認めます。よって、選挙第3号を日程に追加し、議題といたします。

事務局長をして、お手元の議案の朗読をいたさせます。

事務局長。

(事務局長 朗読)

議長(小川公明議員) お諮りいたします。

ただいま朗読の選挙につきましては、その選挙の方法を地方自治法第118条第2項の規定による指名推選によりたいと思います。これに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小川公明議員） 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

それでは、選挙第3号の指名の方法は、議長において指名いたしたいと思います。これに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小川公明議員） 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

それでは、紀北広域連合の議員には、西川守哉議員、入田真嘉議員、佐々木康次議員、中井勇氣議員、西野雄樹議員と、私、小川を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま議長において指名いたしました方々をそれぞれ当選人と定めることに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小川公明議員） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしましたとおり、紀北広域連合議会議員に当選されました。

ただいま紀北広域連合議会議員に当選されました議員が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定により告知いたします。よろしくお願いいたします。

次に、選挙第4号「三重紀北消防組合議会の議員の選挙について」を日程に追加し、議題といたしたいと思います。これに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小川公明議員） 御異議なしと認めます。よって、選挙第4号を日程に追加し、議題といたします。

事務局長をして、お手元の議案を朗読いたさせます。

事務局長。

（事務局長 朗読）

議長（小川公明議員） お諮りいたします。

ただいま朗読の選挙につきましては、その選挙の方法を地方自治法第118条第2項の規定による指名推選によりたいと思います。これに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小川公明議員） 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

それでは、選挙第4号の指名の方法は、議長において指名いたしたいと思えます。これに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小川公明議員） 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

それでは、三重紀北消防組合議会の議員には、西川守哉議員、野田憲司議員、南靖久議員と、私、小川を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま議長において指名いたしました方々をそれぞれ当選人と定めることに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小川公明議員） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしましたとおり、三重紀北消防組合議会議員に当選されました。

ただいま三重紀北消防組合議会議員に当選されました議員が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定により告知いたします。よろしく願いいたします。

次に、選挙第5号「東紀州環境施設組合議会の議員の選挙について」を日程に追加し、議題といたしたいと思えます。これに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小川公明議員） 御異議なしと認めます。よって、選挙第5号を日程に追加し、議題といたします。

事務局長をして、お手元の議案の朗読をいたさせます。

事務局長。

（事務局長 朗読）

議長（小川公明議員） お諮りいたします。

ただいま朗読の選挙につきましては、その選挙の方法を地方自治法第118条第2項の規定による指名推選によりたいと思えます。これに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小川公明議員） 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によ

ることに決しました。

それでは、選挙第5号の指名の方法は、議長において指名いたしたいと思えます。これに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小川公明議員） 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

それでは、東紀州環境施設組合議会の議員には、西川守哉議員、私、小川を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま議長において指名いたしました方々をそれぞれ当選人と定めることに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小川公明議員） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしましたとおり、東紀州環境施設組合議会議員に当選されました。

ただいま東紀州環境施設組合議会議員に当選されました議員が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定により告知いたします。よろしくお願いいたします。

以上で本日の日程は全部終了いたしました。

以後、会期日程のとおり、明日6月9日火曜日午前10時より本会議を開きますので、よろしくお願いいたします。

本日はこれにて散会いたします。

〔散会 午前11時50分〕

地方自治法第123条第2項の規定に基づき下に署名する。

尾鷲市議会前議長 小 川 公 明

尾鷲市議会前副議長 仲 明

尾鷲市議会議長 小 川 公 明

署 名 議 員 野 田 憲 司

署 名 議 員 入 田 真 嘉